

北海商科大学懸賞作文表彰あいさつ

今年で10回目になる北海商科大学懸賞作文へご応募頂きありがとうございます。

この懸賞作文は、「私の知っている北海道の魅力を伝えよう」を趣旨として 商学、観光産業に関心を寄せ、研究をしようとしている高校生の積極的な応募を期待し実施しております。

今回のテーマとしては、日本と世界の人に広く薦めたい

- ① 日本を含めアジアの人に広く薦めたい観光スポット
- ② 日本を含めアジアの人に広く薦めたい私の町のグルメ
- ③ 日本を含めアジアの人に広く薦めたい私の町のお土産

として、今年も新型コロナウイルス感染防止対策中の、夏休み明けの時期の締切ではありましたが、道内各地の高校の生徒さんを中心に合計 207 名の応募があり、その中から優秀な、8 名の方々が入賞されました。

今年の表彰式も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、残念ながら中止とさせて頂きましたので、結果につきましてはホームページ上で発表とさせて頂き、応募された方々の高校の先生より表彰状、副賞をお渡しさせて頂きますことをご容赦下さい。

北海商科大学は、国際社会の中で、グローバルな活動をするビジネスを学ぶための「商学」と日本の新たな基幹産業である「観光産業」を学び、それぞれの分野で活躍できる人材を育成するための大学で、これまでに皆さんの高校の先輩たちをはじめ多くの卒業生が日本国内はもとより世界で活躍しています。

今後もこの作文の趣旨の、北海道の観光産業や商学に関わる学びを継続して頂くことを期待し、簡単ではありますが学長あいさつといたします。

学長 伊藤 昭男